

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年6月4日

【事業年度】 第42期(自平成23年3月21日 至 平成24年3月20日)

【会社名】 アルインコ株式会社

【英訳名】 ALINCO INCORPORATED

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 小山 勝 弘

【本店の所在の場所】 大阪府高槻市三島江1丁目1番1号
(注) 上記は登記上の本店所在地であり、実際の本店業務は下記で行っておりま
す。

【電話番号】 (072)677 - 0316(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役管理本部長兼施工安全管理室担当 岸 田 英 雄

【最寄りの連絡場所】 大阪市中央区高麗橋4丁目4番9号

【電話番号】 (06)7636 - 2222(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役管理本部長兼施工安全管理室担当 岸 田 英 雄

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)
株式会社大阪証券取引所
(大阪市中央区北浜1丁目8番16号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成24年6月20日に提出いたしました第42期(自平成23年3月21日 至平成24年3月20日)有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

連結損益計算書関係

2 財務諸表等

(1) 財務諸表

注記事項

損益計算書関係

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示しております。

第5 【経理の状況】

1 【連結財務諸表等】

(1) 【連結財務諸表】

【注記事項】

(連結損益計算書関係)

(訂正前)

前連結会計年度 (自平成22年3月21日 至平成23年3月20日)	当連結会計年度 (自平成23年3月21日 至平成24年3月20日)
1 通常の販売目的で保有するたな卸資産の収益性の低下による簿価切下額 売上原価 2,246千円	1 通常の販売目的で保有するたな卸資産の収益性の低下による簿価切下額 売上原価 1,875千円

(訂正後)

前連結会計年度 (自平成22年3月21日 至平成23年3月20日)	当連結会計年度 (自平成23年3月21日 至平成24年3月20日)
1 通常の販売目的で保有するたな卸資産の収益性の低下による簿価切下額 売上原価 40,964千円	1 通常の販売目的で保有するたな卸資産の収益性の低下による簿価切下額 売上原価 11,246千円

2【財務諸表等】

(1)【財務諸表】

【注記事項】

(損益計算書関係)

(訂正前)

前事業年度 (自 平成22年 3月21日 至 平成23年 3月20日)	当事業年度 (自 平成23年 3月21日 至 平成24年 3月20日)
2 通常の販売目的で保有するたな卸資産の収益性の低下による簿価切下額 売上原価 <u>2,246</u> 千円	2 通常の販売目的で保有するたな卸資産の収益性の低下による簿価切下額 売上原価 <u>1,875</u> 千円

(訂正後)

前事業年度 (自 平成22年 3月21日 至 平成23年 3月20日)	当事業年度 (自 平成23年 3月21日 至 平成24年 3月20日)
2 通常の販売目的で保有するたな卸資産の収益性の低下による簿価切下額 売上原価 <u>40,964</u> 千円	2 通常の販売目的で保有するたな卸資産の収益性の低下による簿価切下額 売上原価 <u>11,246</u> 千円